

平成25年4月

# 議会 報告

「町民の声」を町政に！

自由なご意見をお聞かせください。

- ・議会報告……………P1～
- ・子育てと学校給食……………P2～
- ・まちを育てる道路整備……………P4～

主催：永平寺町議会

# ① 議会報告

## 付帯決議・意見書を付け

平成25年度

# 一般会計84億2590万円

当初予算は、町民の安心で充実した暮らし、特色を生かした産業の発展、健全な財政運営などの点を中心に審議しました。

学校給食無償化事業や松岡中学校第二体育館建設計画、永平寺支所及び開発センター耐震化実施設計の3事業について、昨年8月に制定した「永平寺町議会基本条例」第10条の自由討議に付することになりました。

その結果、「毎年、この影響、効果、問題点等を検証し、町財政の将来にわたる健全化の維持に努めること」とする付帯決議並びに意見書を提出しました。

### 平成25年度永平寺町一般会計予算に対する付帯決議

1. 学校給食無償化事業は、将来の町財政に影響を及ぼすことが懸念されるため、毎年、この事業の財政への影響、効果、問題点等を検証し、町財政の将来にわたる健全化の維持に努めること。

### 平成25年度一般会計予算に対する意見書

平成25年度一般会計予算を審議した結果、次の事項を意見書として提出する。

1. 学校給食無償化事業について
  1. 各学校給食施設的环境整備を図り、児童生徒に安全安心な給食を提供すること。
  2. アレルギー児童への対応は、町がしっかりと責任をもってあたること。
  3. 期間を決めて事業の検証を行うこと
  4. 給食会計を私会計から公会計への移行を図ること。
  5. 食材の購入については、一元仕入れ 一元支払いを図ること。
2. 永平寺支所、開発センター耐震化実施設計について
  1. 永平寺支所、開発センター耐震化後の施設利用計画を早期に示すこと
  2. 永平寺支所の敷地内及び周辺部も含め、土地利用計画を早急に示すこと。
3. 予算全般について  
総合振興計画に記載されていない新規事業が数多く、かつ、唐突に発表された。新規事業については、十分な審議期間を要するため、一日でも早く議会に説明を行うこと。

今後の予算執行にあたっては、上記の項目に充分留意してあたると共に、改善でき次第議会に報告すること。

## 議員定数は現在の18名 議員報酬は現状

議会基本条例に基づき8回の議会行財政改革特別委員会を開催し、検討・協議を重ねてきました。

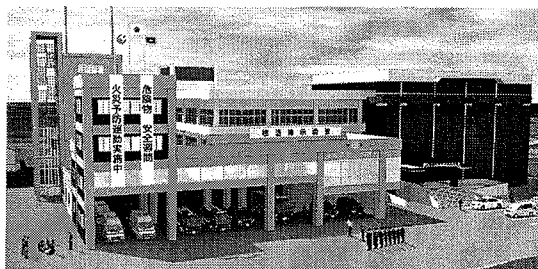
再度「議会と語ろう会」でのご意見を確認し、最終の検討・協議を行い各議員が意見を述べ、議員定数、議員報酬の採決を行いました。

決定した議員定数18名は、任期満了に伴う来年7月の改選時から適用されます。

## 消防庁舎 統合に向けて始動

指令センターと併設した執務室の案は、新庁舎車庫の上（当初案は吹抜）に2階を新設、金額的に約5～6千万円の増になります。執務室は開発センター2階から新設庁舎の2階に移すことが決定しました。

今後は支所裏の駐車台数の増を含めたアクセス町道の整備が課題となります。開所は、平成28年4月を予定しています。



## 永平寺温泉「禅の里」 6月末、完成の予定

平成25年4月オープンを目指した永平寺温泉「禅の里」は、昨年11月末建築請負業者の事業行き詰まりが表面化し、工事が一時中断することとなりました。

再度、今年1月末、未完成部分の入札を執行し、福井市内の株竹野組が落札しました。6月末の完成を目指し、工事が急ピッチで進められています。

## ②子育てと学校給食

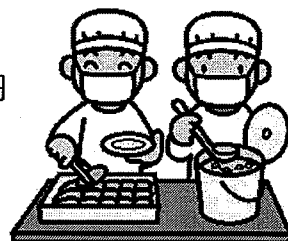
### 子育て支援事業の主な目的

子どもの健全育成・保護者の負担軽減・若者の定住促進

### 主な5つの事業

#### 1. 給食費無償化

小・中学校で4月より実施  
8,800万円 + れんげ米450万円  
(平成25年度予算)



#### 2. 医療費の無料

6,400万円 (平成25年度予算)

永平寺町・・・中学3年生まで無料

福井市・・・未就学児は無料。小・中学生は自己負担がある。

入院：1医療機関500円×日数。4,000円を上限

通院：1医療機関ごとに500円の自己負担



#### 3. 低額保育料

(保育料は基準額です。)

##### 【永平寺町】

	3歳以上児
町民税非課税世帯	3,500円
町民税課税世帯	6,000円
所得税課税世帯(16時迄)	14,000円
所得税課税世帯(18時迄)	16,500円

##### 【福井市】

	3歳児	4歳児
市民税非課税世帯	280円	
市民税均等割のみ課税	6,130円	
市民税均等割所得割有	10,150円	
前年分所得税19,000円未満	13,500円	
19,000~40,000円未満	24,300円	
40,000~61,000円未満	30,000円	25,900円
61,000円以上	31,600円	26,400円

#### 4. 学校教育の充実

##### 学校元気創造事業

問題を解決する資質・能力を育むことを目的に、学校ごとに創意工夫した学習活動を展開

##### 「確かな学力向上」支援事業

特色ある教育、児童生徒の現状に合った教育活動の推進

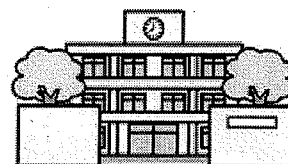
##### 「教師の指導力向上」支援事業

授業内容について校内研究会をとおして、大学教授の指導を得る

その他、耐震補強工事がほぼ終了。今後は校舎改修工事に入ります。学校コンピュータ整備事業などもしていきます。

#### 5. 放課後児童クラブの実施

7ヶ所8施設



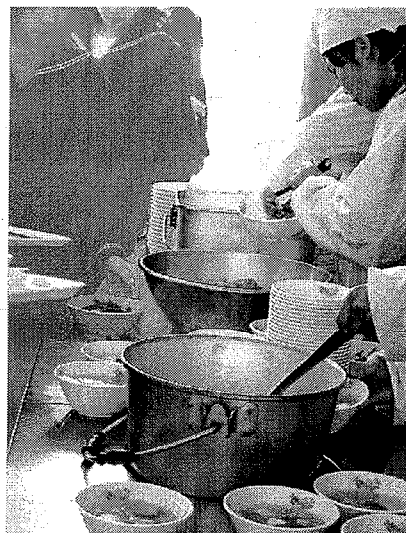
# 問題提起

- 1、子どもの医療費無料化は現行、医療費に関しては受診後一時立替え払いをして、後日役場より保護者宛に振り込みがある。医療機関での窓口で立替え払いをなくす。  
(約6,400万円)



- 1、放課後児童クラブは学校から離れた施設を利用して開設しているところがある。学校の近くの施設に移行するか、学校の空き教室を利用できないのか。

- 1、給食では給食調理室に空調設備が無く、夏季などは室温が40度以上にもなっている。この環境で安心安全な給食が提供できるのか。



- 1、食物アレルギー対応は現行、アレルギー源となる食物を取り除く除去食で実施している。除去食で十分な栄養が摂取できるのか。専門の職員を配置し、給食設備等も改善して代替食での対応を進めるべき。

- 1、学校給食費無償化事業は年間8,800万円の予算が必要である。永久的に継続するための財源はどのようにして確保するのか。学校により食材に差があるため統一した内容にするには、一括購入・一括支払いの構築が必要。公会計に移行すべきではないか。

保護者各位

永平寺町長 松本文雄  
(公印省略)

永平寺町教育委員会  
教育長 宮崎義幸  
(公印省略)

## 学校給食費無償化事業について

平素は町教育行政にご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

さて永平寺町では、平成25年度より「学校給食費無償化事業」を始めることといたしました。これまで学校給食は食材の経費は保護者が負担、調理等に要する経費は町が負担することで学校給食を実施していましたが、本年4月分より食材の経費を全額町にて補助することにいたします。

この事業は子育て支援の一環で、子育て世代の負担軽減と子育てへの安心感を図るもので、子ども達の健やかな成長につながることを目的としています。保護者の皆様におかれましては、事業の趣旨をご理解いただき、永平寺町の未来を担う子ども達が健康でたくましく成長されますよう願います。

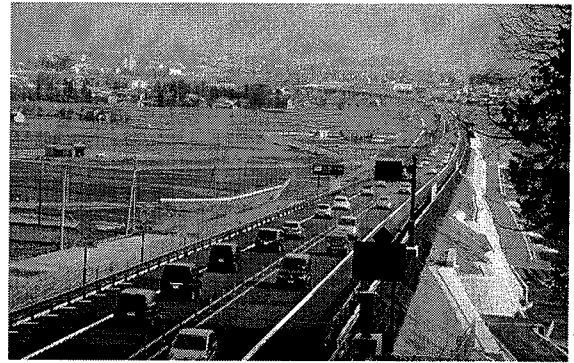
つきましては、別添「学校給食費助成金交付申請書」を4月12日(金)までに必要事項を記入のうえ、学校に提出していただきますようお願いいたします。

【参考資料】  
4月8日に学校を介して保護者宛に出された  
「学校給食費無償化事業について」の文書

### ③まちを育てる道路整備

・ ・ 夢と希望を運ぶ6路線 ・ ・

- 北陸自動車道
- 中部縦貫道路
- 国道364号
- 国道416号
- 勝山・丸岡線
- 機能補償道路



3月24日開通 大野IC付近

**子どもから高齢者まで ・ ・ 豊かな自然と恵まれた環境の中で快適に暮らせる町づくりを目指そう！**

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| *機能補償道路                | 25年6月供用予定 |
| *中部縦貫道路 (福井北IC～松岡IC)   | 26年度 供用予定 |
| *中部縦貫道路 (永平寺東IC～上志比IC) | 28年度 供用目標 |

#### \* 中部縦貫道路及び機能補償道路の経緯

中部縦貫道路及び機能補償道路は、主要地方道・福井勝山線の交通量の増加に伴い、交通渋滞緩和の為に、一般国道416号バイパス計画を昭和48年に事業化し、昭和60年に牧福島～、市荒川間、62年に国道8号新保交差点～福井北IC間が完成しましたが、昭和62年の国の四全総によって高規格幹線道路網に一般国道158号の自動車専用道路として中部縦貫自動車道が組み入れられ、そのルートは一般国道416号バイパス計画と並行した形で決定されました。このため、生活道路の確保と中部縦貫自動車道の資材搬入道路の機能を併せ持った機能補償道路が平成6年より着手し、用地交渉難航のなか整備してきました。中部縦貫自動車道は平成元年から地元説明会を開催し、今日まで幾多の難関を経て難航していた用地買収も地権者のご理解を得ておおむね完了し、永平寺東IC～上志比IC間を平成28年度末の開通を目標に工事を進めています。また、機能補償道路も平成25年6月には開通予定です。

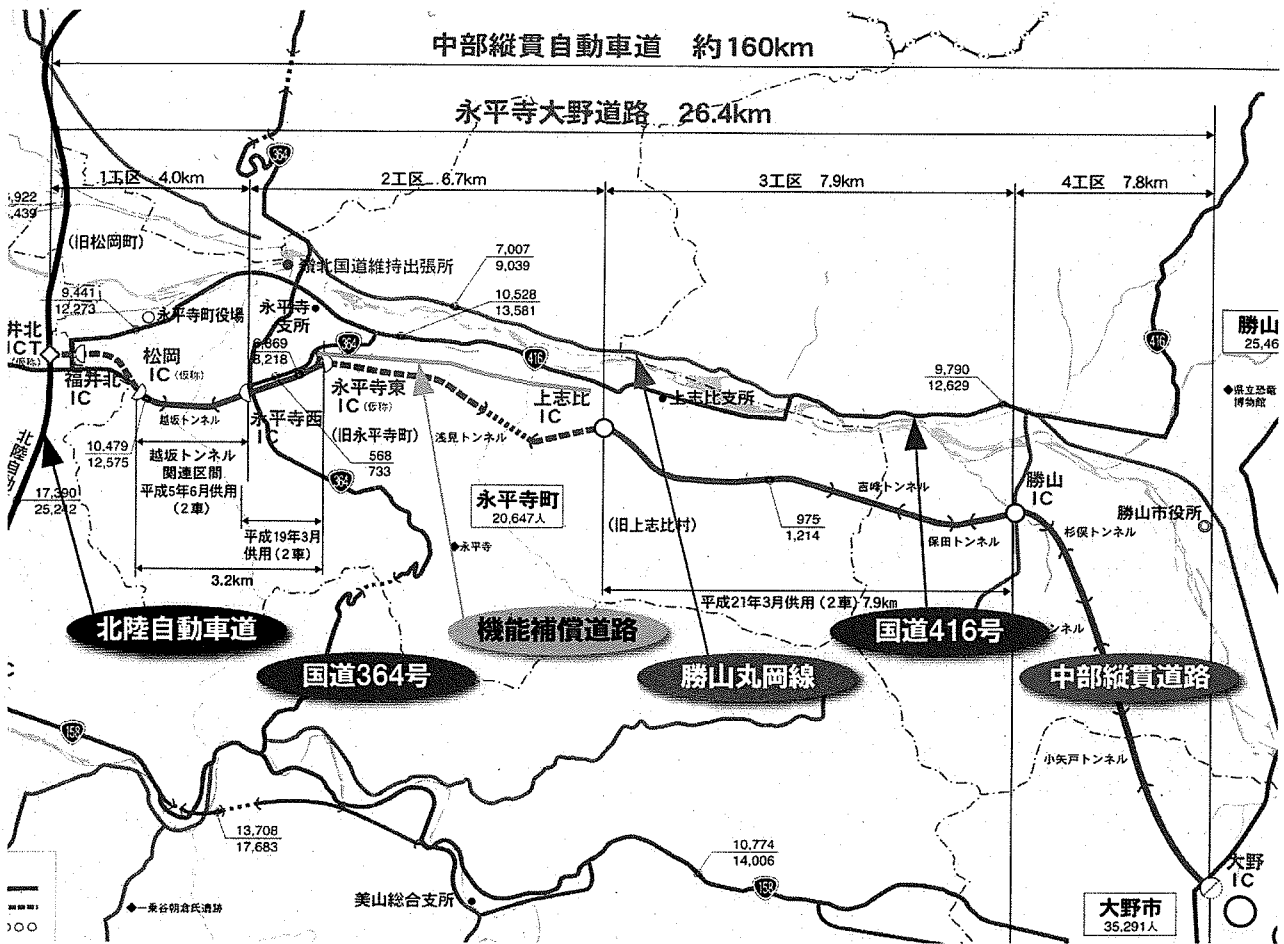
永平寺町を東西南北に渡って勝山丸岡線、国道416号、機能補償道路(栃神谷鳴鹿森田線)中部縦貫道路、北陸高速道路、国道364号の生活幹線道路6路線が整備される事により生活様式が大きく変わる事が想定されます。永平寺町には松岡地区、永平寺地区、上志比地区の3地区それぞれに恵まれた自然環境と史跡・名所旧跡が数多くあり、町では永平寺町総合振興計画に基づき、3地区の地理的条件を最大限に生かす町づくりを目指しています。

道路網の整備が進む中、全ての町民が「自らの意思」で「自らの責任」のもと、自分たちの町づくりを議会と語ろう会の中で意見交換し、町政に反映していきたいと思います。

## ☆ 永平寺町の資源

- ①歴史的財産・・・曹洞宗大本山永平寺、吉峰寺、天龍寺、松岡古墳群
- ②自然環境的財産・・・九頭竜川中流域（天然記念物生息地・アラレガコ）、鮎、サクラマス等の釣り場として全国各地から大勢の太公望が訪れる。浄法寺山、吉峰寺～永平寺祖跡コース、吉峰キャンプ場、浄法寺山キャンプ場、松岡公園、松岡河川公園、永平寺河川公園、中島河川公園
- ③文教的施設財産・・・福井大学医学部、福井県立大学、福井県理容・美容専門学校、調理師製菓専門学校
- ④交通網整備・・・北陸自動車道、中部縦貫自動車道、機能補償道路、国道416号、勝山～丸岡線、国道364号、えちぜん鉄道が走る交通網の要所
- ⑤今後の公的財産建設計画

- 松岡地区：松岡公園整備、松岡中学校第2体育館建設
- 永平寺地区：永平寺線跡地遊歩道整備、永平寺口駅周辺整備事業  
永平寺町消防署庁舎建設
- 上志比地区：町道牧福島～藤巻線・歩道整備工事、永平寺温泉「禅の里」道の駅（永平寺温泉と併設）



永平寺大野道路平面図